

## 『耕人塾』 宿泊研修を終えて

8月17日(土)、18日(日)の両日、石巻西高校を会場に『耕人塾』初の宿泊研修を行いました。塾生14名、指導者16名、指導補助員1名、運営委員4名、講師15名、小学生及び保護者20名、見学者・その他5名、計述べ70名以上の参加をいただき、充実した研修を行うことができました。また、保護者や知人など7名の方からジュースやドーナツなどの差し入れをいただきました。お盆明けのご多用のところ参加していただいた多くの方々に心から感謝申し上げます。特に、会場になった石巻西高校の齋藤校長先生はじめ、先生方には全面的なご協力をいただきました。重ねて御礼を申し上げます。

さて、今回の宿泊研修のねらいを「講話や体験活動を通して、『人間力』を向上させ、人間的な幅と深さを身に付けさせる」「合宿生活を通して、塾生の相互理解を図りながら、社会貢献への高い志を持たせる」とし、実践目標を「当たり前のことをよりすばらしく」、「自ら動く」、「かかわる」としました。研修内容を振り返って感じたことを書かせていただきます。

①【挨拶を極めよう】井上一氏(井上代表取締役)の講話の後、6名の講師が3グループの中に入り、実践指導をしていただきました。立った時の姿勢、お辞儀の仕方、「はい」「おはようございます」「ありがとうございました」という挨拶の基本、声の大きさ、間など具体的な指導の後、グループ毎の成果発表と指導者の飛び入り参加に大きな拍手が湧きました。

②【清掃を極める】末永勘二氏(末永海産代表取締役)の「なぜトイレ掃除なのか」という講話とDVD鑑賞の後、男女に分かれて石巻西高校部室トイレの清掃をしました。便器を素手で磨くことは初めてのことで戸惑いもありましたが、末永さんの姿を見てどの塾生も進んでトイレ掃除に取り組みました。魂を込めて掃除したトイレは2時間後には見違えるほどきれいになりました。鍵山氏の「便器を磨くことは心を磨くことです」という言葉に感動しました。

③【防災教育】石巻西高校齋藤幸男校長先生から「災間を生きる」という題で講話をいただきました。DVDを使っての分かりやすい講話に、改めて防災教育の大切さを再確認しました。

④【キンボールを楽しもう】平塚真一郎先生(宮城県キンボール連盟副会長)と小学生の協力により、楽しいひと時でした。小学生から中・高校生が教えられる風景もいいなと思いました。

⑤【ゴミ拾いを極めよう】5時から6時半まで石巻西高校・有明周辺を1周しゴミ拾いをしました。早朝の清々しい空気を吸いながら街をきれいにするのは気持ちの良いものでした。

⑥【社会貢献作業(植樹)】黄本富士子さん(スマイルシード理事長)他3名の指導の下、渡波大宮神社境内にクリやクヌギなどの広葉樹30本を心を込めて植樹しました。5年後が楽しみです。

⑦【合宿まとめ】パソコンを使いプレゼン発表をしました。短時間でよくまとめました。

年間計画で宿泊研修を実施することにしたものの、会場のこと、資金のこと、参加者のこと、指導者のこと、講師のこと等々課題山積でした。多くの方々のご支援ご協力のお陰で、大きな成果を残して終了することができました。心から感謝申し上げます。目標に挑戦する場合、必ず大小の壁にぶつかります。今回は「目的を達成するためにどうすればよいかを真剣に考え、強い情熱をもって念じ続ければ、必ず道は開ける」という言葉が私の大きな支えになりました。